

概要

○山形県の基幹的農業従事者のうち、**40歳未満の女性農業者はわずか1%程度**。農業発展のためには**女性ならではの柔軟な発想による農業経営の展開**が必要であり、**女性農業者の活躍**が不可欠である。

○農業分野における女性の一層の活躍を推進するための、女性農業者の**リーダーの育成**や女性農業者が**いきいきと経営に参画できる環境づくり**を支援した。

(1) 女性農業者を対象とした**次世代リーダー育成セミナー**の実施
・各受講生に対して、普及指導員によるフォローアップ体制を整備

(2) 女性農業者の**ネットワーク構築支援**
・次世代リーダー育成セミナー修了生を対象とした地域別交流会や経営継承、SNS活用術など働き方に関する研修会を実施
・「やまがた農業女子ネットワーク」の活動支援



次世代リーダー育成セミナーでのグループワークの様子



具体的な成果

1. 女性農業者のビジネスプランの作成による経営力・営農意欲の向上

■次世代リーダー育成セミナーにおいて、受講生（経営体）ごとに具体的な経営ビジョンを作成

- ①ビジネスプランの作成 **R3 10件、R4 13件、R5 10件**
(基礎コース) ※セミナースタート時(H28)からの累計115件
②事業計画の作成(実践コース・過年度修了生対象) **R5 8件**



修了生がビジネスプランを実現し、観光いちご園を開設

2. 女性農業者が活躍できる環境の整備

■**地域ごとの少人数**での農業女子会開催により、**仲間同士のつながり**が生まれ、農業に対する**モチベーションが向上**。

3. 女性農業者グループの活性化

■やまがた農業女子ネットワークの活動

- ①コアメンバーによる活動・運営 会員数 **30名(H30) → 64名(R5)**
②独自に研修会等を企画・開催



女性視点で考える経営継承セミナーの開催

普及指導員の活動

令和3年～5年

■ 次世代リーダー育成セミナーの開催

・中小企業診断士や経営士の助言のもと、農業者ごとの経営に合わせたビジネスプランの作成を支援。

■ ビジネスプラン実現に向け、総合的な個別支援を展開

・受講生ごとに**技術担当**と**経営担当**の普及指導員を配置。普段の普及活動においても、**課題の進捗や経営管理手法**について支援。

■ 女性農業者の働き方改革支援

・県内4地域ごとに農業女子会を開催。1地域10人程度の少人数で**気軽に悩みを相談し合える仲間づくりの場を提供**

■ 女性農業者グループが企画運営する研修の支援

・果樹剪定講習会等での講師、会場・機材の提供



ランチミーティング形式の地域別交流会

普及指導員だからできたこと

- ・定期講座を補完する形で、ビジネスプラン作成支援や、実現に向けた**技術・経営支援等細やかなフォローアップ**を実施
- ・各地域に点在する女性農業者が**つながる機会**を提供し、**仲間づくり**を支援



次代を担う女性農業者の育成

活動期間：令和3～6年度

1. 取組の背景

山形県の基幹的農業従事者のうち、40歳未満の女性農業者はわずか1%程度であり、地域で若い女性農業者は孤立しがちである。

一方、農業発展のためには、消費者志向を踏まえた生産・販売、加工品開発等、女性ならではの柔軟な発想による農業経営の展開が必要である。そのため、女性農業者の活躍が不可欠であり、経営管理能力の向上を支援するとともに、孤立しがちな女性農業者がつながれる場を創出し、女性農業者が活躍しやすい環境の整備と、活躍を後押しする環境を整えることが必要である。

2. 活動内容（詳細）

（1）次世代リーダー育成セミナーの実施

①アグリウーマン塾の開催

県全域から意欲的に経営に参画している若手女性農業者を対象に、農業経営の基礎とビジネスプランを作成する講座（基礎コース）と、過去の修了生を対象に、経営改善に向けた行動計画を作成する講座（実践コース）をそれぞれ年6回開催した。講師は、中小企業診断士や経営士に依頼した。

- ・修了生の取組み事例を紹介し、それを題材にしたグループ討議や個別演習、ビジョンコラージュの作成等、女性が取組みやすいよう講座内容を工夫した。

- ・都合により出席できない受講生に対してオンライン研修でのフォローアップも実施した。

- ・定期講座のほか、オプション研修として先進的な女性経営者の基でのインターンシップを実施した。



②女性限定の農業機械管理、操作研修の開催

③普及指導員による受講生のサポート

普及課では、受講者毎に技術担当と経営担当の普及指導員を支援担当者として配置し、支援体制を整備した。ビジネスプラン、事業計画の作成を支援するとともに、その実現へ向け、総合的な個別支援を展開した。

④地域別交流会の実施

過年度の修了生を対象に、女性農業者の交流と経営上の課題のフォローアップを目的として、県内4地域ごとに交流セミナーを開催した。

（２）女性農業者のネットワーク構築支援

女性が活躍しやすい環境を整えるため、公益財団法人やまがた農業支援センター内に女性のネットワークづくりを支援する窓口を設置。

電話相談のほか、県内各地域において研修会、交流会の開催を通じ女性農業者を支援した。

「女性農業者の視点で考える経営継承」をテーマに県域の研修会を開催し、事業継承のポイントや実際の経営継承事例などについて学んだほか、普及指導員がコーディネーターとしてグループワークで意見交換を行った。また、地域学習会として、「農業における SNS の活用」をテーマに、利用目的や効果、投稿のポイントなどについて学んだ。



3. 具体的な成果（詳細）

（１）女性農業者のビジネスプランの作成による経営力・営農意欲の向上

基礎コースの 10 名がビジネスプランを、実践コースの 8 名が事業計画をそれぞれ作成した。計画の実現に向けた支援を通し、将来の地域農業をリードする役割を担う女性農業者の経営力・営農意欲が向上した。若い女性農業者同士の交流が図られ、仲間づくりが進展した。

（２）女性農業者が活躍できる環境整備

地域内で気軽に悩みを相談し合える仲間の認知と交流促進を図るため県内 4 地域で農業女子会を開催した。1 地域 10 名程度の小人数で開催したことにより、気軽に悩みを相談し合える仲間がいる安心感、相互研鑽、農業に関するモチベーションが向上した。

経営継承や SNS の活用方法などについて学び、女性同士で語り合うことで、女性の視点の考え方に理解が深まった。

（３）女性農業者グループの活性化

アグリウーマン塾の修了生も多数参画する「やまがた農業女子ネットワーク」は、独自の研修会等を企画運営する等、活発に活動を行っている。

4. 農家等からの評価・コメント（鶴岡市 野口佐栄子氏）

他の研修に参加していた際に、居合わせた女性農業者の皆さんが強くおすすめしてくれたことをきっかけにアグリウーマン塾の受講を決めました。塾では同年代の塾生と情報交換ができ、悩みがあった時は相談をすることで、

心がとても楽になりました。また、先生方や普及課の方々がとても親切丁寧で、全く不安のない楽しい時間を過ごすことが出来ました。

現地受講が出来ない回は Zoom 対応をしていただき、親身に経営状況などのアドバイスをしてくれる等、良かったことをあげたらキリがないです。最終講義で、経営していくにあたっての理念・戦略などを発表し合ったのは、とても良い経験となりました。皆さんから良いインスピレーションを受け、やる気がみなぎりました。

農業は自然と家族との関係だけになりがちですが、こうやって自分と同じような環境の方々と、修了に向けて同じ目標を持たせてもらえる機会に触れたことはありがたい一言でした。

皆さま、本当にありがとうございました。

5. 普及指導員のコメント（庄内総合支庁農業技術普及課 普及指導員 熊谷大樹）

本塾は、女性農業者が農業経営についての考え方や向き合い方について学習し、県内各地の農業者とコミュニティを作ることができる非常に意義のある場として機能している。ビジネスプランの講義は、自身の経営状況を見直し、改善を促すきっかけとなると受講生から好評であった。当課では受講生のフォローアップを適宜実施し、経営目標を実現できるように後押ししていく。

また、普及指導員としても、講師である中小企業診断士の経営改善に向けたアプローチ手法を学習できる貴重な機会であり、農業者のみならず普及指導員にとっても学びのある取組だと考えている。

6. 現状・今後の展開等

（1）女性限定の講座の開催を継続

「次世代リーダー育成セミナー」を継続し、女性農業者の経営改善、経営感覚をサポートしていく。さらに、アグリウーマン塾修了生に地域を牽引する女性農業者となってもらうために、ビジネスプランの実行支援を通じて、モデル的な経営体の育成を図り、県内女性農業者の活躍を後押しする環境を整える。

（2）女性農業者の働き方改革支援

引き続き、県内各地におけるネットワークづくりや女性農業者グループ等の活動支援を通し、働きやすい環境づくりに取り組む女性農業者を支援する。